

<4年 算数 令和5年度 評価規準>

単元名 目標		1. 1億より大きい数を調べよう [大きい数のしくみ]	2. グラフや表を使って調べよう [折れ線グラフと表]	3. わり算のしかたを考えよう [わり算の筆算 (1) わる数が1けた]	4. 角の大きさの表し方を調べよう [角の大きさ]	5. 小数のしくみを調べよう [小数のしくみ]	そろばん
		月・時数	4月・7時間	4/5月・9時間	5/6月・11時間	6月・9時間	6/7月・13時間
知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。	億や兆の単位を知り、十進位取り記数法についての理解を深めるとともに、10倍や1/10にした数、被乗数と乗数が3位数の整数の乗法計算をすることができる。	折れ線グラフの特徴や使い方、資料を二次元表による分類整理をすることを理解し、それらを活用して資料を折れ線グラフに表したり、それを読み取ったりすることができる。	既習の乗法九九を1回用いて商を求める計算及び簡単な2位数を1位数で割る計算の方法を活用し、2~3位数÷1位数の計算をすることができる。	角の大きさを回転の大きさとして捉えることを理解し、それらを活用して角の大きさの単位(度°)や分度器を用いて角の大きさを測定したり、必要な大きさの角を作ったりすることができる。	1/100の位、1/1000の位の小数の表し方や仕組みについて理解し、それらを活用して加法や減法の計算をすることができる。	そろばんの仕組みを活用して億や兆の大きい数や小数の加法及び減法の計算をすることができる。
現力 思考力・判断力・表	日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。	整数の仕組みや表し方に着目し、億や兆の単位を用いた整数の仕組みについて類推して考え、大きな数同士の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉え説明している。	データを目的に応じて分類整理し、それらの特徴や傾向に着目して問題解決に適切なグラフを選択して判断し、結論について考え、説明している。	数の見方や構成に着目し、計算の仕方を考え、説明している。	図形の角の大きさに着目し、角の大きさについての表現や三角形などの図形を考察し、説明している。	1/10未満の数の仕組みや数を構成する単位に着目し、小数の加法や減法の計算の仕方、数の相対的な大きさについて考え、説明している。	十進位取り記数法に着目し、そろばんを用いて計算する方法を考え、説明している。
主体的に学習に取り組む態度	数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	億や兆の仕組みや表し方について、統合的に捉えた過程や結果を振り返り、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。	問題解決の過程や資料を分類整理した結果、折れ線グラフを活用した過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。	2~3位数÷1位数の除法の計算方法を、既習の基本的な計算を基に考えたことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。	分度器を用いて角の大きさを測定するなどの数学的活動を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。	1/10未満の小数の表し方及び加法や減法の計算の仕方について、十進位取り記数法のよさや整数や小数の仕組みと関連づけて考えた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしたりしている。	そろばんの仕組みと数の仕組みを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしたりしている。

	6. わり算の筆算を考えよう [わり算の筆算(2) わる数が2けた]	倍の見方	7. およその数の使い方 と表し方を調べよう [がい数の使い方と 表し方]	8. 計算のやくそくを 調べよう [計算のきまり]	9. 四角形の特ちょうを 調べよう [垂直、平行と 四角形]	10. 分数をくわしく 調べよう [分数]	11. どのように 変わるか調べよう [変わり方調べ]
	9月・14時間	9月・14時間	10月・8時間	10月・8時間	11月・13時間	12月・9時間	12月・4時間
知識 及び 技能	既習の除法の筆算の仕方や数のまと まりを用いて2～3位数を2位数でわ る除法の計算を求めることができ る。	簡単な場合についての 割合を活用して、ある二 つの数量の関係と別の 二つの数量の関係とを 比較することができる。	概数の用いられる目的 や四則計算の見積もり の仕方を理解し、それら を活用して目的に応じ て用いることができる。	四則の混合した式や ()を用いた式の計算 の順序を理解し、四則に 関して成り立つ性質や きまりを用いて、計算の 仕方を工夫することが できる。	直線の平行や垂直の関 係を理解し、それらを活 用して平行四辺形やひ し形、台形について理解 している。	分数の意味や表し方、そ の加法及び減法の計算 方法について理解し、1 より大きい分数を仮分 数や帯分数で表したり、 簡単な場合について同 値分数があることを説 明したりすることができる。	伴って変わる二つの量 の関係を、表を用いて変 化や対応の特徴を調べ たり、□や○などを用い て式に表したりするこ とができる。
力 ・ 表 現 力 思 考 力 ・ 判 断	数量の関係に着目して、2～3 位数を 2 位数でわる除法の計算の仕方を考 え、説明している。	日常の事象における数 量の関係に着目し、ある 二つの数量の関係と別 の二つの数量の関係に ついて割合を用いて考 え、説明している。	日常の事象における場 面において、数の処理の 仕方に着目し、目的に応 じて数を処理するよさ について考え、説明し ている。	四則の混合した式や ()を用いた式の表し 方に着目し、問題場面を 簡潔に表現したり、一般 的に表現したりするこ とについて考え、説明し ている。	辺の位置関係や構成要 素に着目して、様々な四 角形の性質を見出し表 現したり、四角形の対角 線の特徴を統合的に考 えたり、説明している。	数を構成する単位分 数に着目し、同値分数や分 数の加法及び減法の計 算方法を考え、説明し ている。	伴って変わる二つの量 の関係に着目して、表や 式を用いて変化や対応 の特徴について考え、説 明している。
主 体 的 に 学 習 に 取 り 組 む 態 度	2～3 位数÷2 位数の除法の計算方法 を、既習の除法の計算を基に考えたこ とを振り返り、多面的に捉え検討して よりよいものを求めて粘り強く考え たり、数学のよさに気付き学習したこ とを今後の生活や学習に活用しよう としたりしている。	簡単な場合について、割 合を用いて比べたこと を振り返り、よりよいも のを求めて粘り強く考 えたり、学習したことを 今後の生活や学習に活 用しようとしたりして いる。	日常の事象において、目 的に応じて数を処理し たことを振り返り、多 面的に捉え検討してよ りよいものを求めて粘 り強く考えたり、数学 のよさに気付き学習し たことを今後の生活や 学習に活用しようとし たりしている。	()を用いて1つの式 に表すと数量の関係を 簡潔に表すことができ るなどのよさを振り返 り、多面的に捉え検討 してよりよいものを求 めて粘り強く考えたり、 数学のよさに気付き学 習したことを今後の生 活や学習に活用しよう としたりしている。	身の回りから直線の平 行や垂直の関係、様々 な四角形を見つけるこ とで学習内容を振り返 り、多面的に捉え検討 してよりよいものを求 めて粘り強く考えたり、 数学のよさに気付き学 習したことを今後の生 活や学習に活用しよう としたりしている。	1より大きい分数を仮 分数や帯分数で表すこ とや分数を単位分 数の個数で捉え、加 法及び減法の計算方 法を考えた過程を振り 返し、多面的に捉え 検討してよりよいもの を求めて粘り強く考 えたり、数学のよさに 気付き学習したことを 今後の生活や学習に 活用しようとしてい る。	主体的に問題解決に取 り組むとともに、関 係を表で調べるこ とや関係を□や○な どを用いた式に簡 潔に表せること のよさを振り返 り、多面的に捉え 検討してよりよ いものを求め て粘り強く考 えたり、数学 のよさに気 付き学習し たことを今 後の生活 や学習に 活用しよ うとし たりして いる。

	12. 広さの表し方を考えよう [面積のはかり方と表し方]	13. 小数のかけ算とわり算を考えよう [小数のかけ算とわり算]	14. 箱の形の特ちょうを調べよう [直方体と立方体]
	1月・11時間	2月・15時間	2/3月・9時間
知識及び技能	面積の単位について理解し、それらを活用して正方形や長方形の面積を求められることやその求め方、面積の単位間の関係を理解するとともに、面積についての量感を身に付けている。	既習の乗除の計算の仕方を基に、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を理解し、計算をすることができる。	直方体や立方体の特徴や性質、直線や平面の垂直と平行の関係、平面上や空間にあるものの位置の表し方を理解し、それらを活用して展開図や見取図をかいたり、位置を表したりすることができる。
思考力・判断力・表現力	量や乗法の学習を基に、単位面積や図形の構成要素に着目して、単位面積の何こ分かで数値化することや辺の長さを用いて面積を求めることについて考え、説明している。	数の構成に着目し、小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で積や商が小数になる場合の計算の仕方を考え説明したり、整数倍の学習を基に小数倍の意味について考え説明したりしている。	立体図形の構成要素や位置関係に着目して、直方体や立方体の特徴や性質を考え表現したり、直方体に関連づけて、直線や平面の垂直や平行の関係、ものの位置の表し方を捉えたり説明している。
主体的に学習に取り組む態度	面積を数値化して表すことのよさや身の回りのものの面積を求めたことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	小数×整数、小数÷整数、整数÷整数で商が小数になる場合の計算の仕方を、既習の乗除の計算の仕方を基に考えた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	立体図形について、構成要素や位置関係に着目してとらえたことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。

